

5/10(金)タンザニアのお友達のために



朝の活動の時間に、「タンザニア紹介の会」が行われました。昨年度に引き続き、今年度の児童会でも、奉仕委員会を中心として、タンザニアのお友達のために「アルミ缶集め」に取り組んでいきます。さっそく、アルミ缶がたくさん入った買い物袋を両手に抱え、登校する全校のみなさんの姿が見られ、すばらしいなあと思います。

この時間には、「ジャンボ！（こんにちは）」の元気なあいさつから始まり、フィテアさんから、タンザニアの紹介や様々な言葉の説明をしていただいたり、映像を通して自然や動物、子どもたちの家庭生活や学校生活の様子を学んだりすることができました。

耳と目と心を使って話を真剣に聴くことを通して、「自分たちができることは何だろう？」「アルミ缶を集めることが、タンザニアの友達を助けたい支えたいする活動につながるんだ。」ということも、学ぶことができました。最後に、奉仕委員長から、「タンザニアの友達が幸せになるように、私たちも幸せになるように、みんなが笑顔になるようにしたいです。」「タンザニアの友達の力になれるように、アルミ缶集めをがんばっていきましょう！」という強くあたたかいメッセージがありました。相手のことを考える「思いやりの心」「奉仕の心」をもつことができる、とても価値のある活動がこれからできるのですね。明日からのアルミ缶集めに対する意識が、さらに高まったと思います。



さあ、アルミ缶集め、積極的に取り組んでいきましょう！
タンザニアに住んでいる、たくさんのお友達の笑顔のために。

スイスイソーテ サワサワ！（わたしたちはみんな同じだよ！）